

研 究 発 表 会

日時 令和8年3月5日(木) 午後1時30分から午後4時20分まで

会場 沼津工業技術支援センター 410-0022 沼津市大岡 3981-1

プログラム

- 1 開会挨拶 13:30～13:35 沼津工業技術支援センター センター長 赤堀 篤
- 2 発表 13:35～15:50

【バイオ科】

① 13:35～13:50

「新規静岡酵母の選抜及びしずおか伝統型酵母研究会の設立について」 勝山 聡

本県では、県産清酒の海外販路拡大に取り組んでいる。海外市場では香り豊かな清酒が好まれるため、県産清酒の特徴香であるバナナ様の香気成分を従来より高生産する酵母の選抜を行った。また併せて、国内外の各種清酒コンテスト入賞を目的とした「しずおか伝統型酵母研究会」を新たに設立したので、その概要も報告する。

② 13:50～14:05

「新しい静岡県オリジナル酒造好適米「令和誉富士」の醸造適性評価」 新村 駿介

昨年度、「誉富士」の後継品種である本県オリジナル酒造好適米「令和誉富士」の原料米特性を明らかにした。今年度は令和7年産令和誉富士を試料に加え、令和4～7年産の年較差を評価した。また、清酒小仕込試験により、麴米適性、掛米適性及び醸造適性について、令和誉富士の年較差及び他酒米との品種間差を評価した。

③ 14:05～14:20

「プラズマ照射による柑橘果皮中の抗菌成分量の評価」 袴田 雅俊

紫外線照射は、柑橘果皮中の抗菌成分スコパロンを増やすことが知られている。一方で、プラズマ照射は、柑橘果皮表面のカビを物理的に殺菌することが示された。プラズマ照射時には紫外線も生じることから、プラズマ照射がスコパロンの増加に寄与しているのかを評価した。

【新成長戦略研究：浜松工業技術支援センター材料科】

④ 14:30～14:45

「金属積層造形に関する静岡県の取組み」 植松 俊明

県で取組む新成長戦略研究「金属 3D プリンタを活用したものづくり支援のための積層造形技術開発（令和5～7年）」の概要説明と、その中で実施した情報収集の成果から金属 3D プリンタの技術的課題を解決に向けた取組み事例について紹介する。

【機械電子科】

⑤ 14:45～15:00

「(仮)CFRP 積層パターン検討における二軸引張試験の活用」 木村 光平

CFRP は、プリプレグ積層やフィラメントワインディングにより繊維配向を制御し強度を高める材料であるから、積層パターンの最適設計が求められる。本発表では、精密万能材料試験機による二軸引張試験データを CFRP の積層設計に活用する一手法を紹介する。

⑥ 15:00～15:15

「医療用チタンの金属組織と EBSD の活用」 長田 貴将

医療インプラント用チタン試料を例に、金属組織試験と走査電子顕微鏡による結晶方位解析(EBSD)を併用した評価方法について紹介する。方位マップ、粒界・粒径、局所ひずみ、ヤング率などの読み取り例を示し、EBSD の活用例をまとめる。

【IoTラボ展示企業】

⑦ 15:20～15:30 芝浦機械株式会社 富永 昌登 氏

「machiNet」は、少子高齢化による人手不足を、機械のデータ収集・監視で解決する IoT システムです。最大の強みは、機械メーカーである当社のノウハウを活かした、現場に深く寄りそう導入提案ができることとなります。更に拡張機能によるクラウド接続も可能で、将来を見据えた運用をサポートします。

⑧ 15:30～15:40 ベクトル株式会社 白井 尊康 氏

展示品である『VM2140 電磁ペンマーキング装置』は、金属へ二次元コードを直接刻印し、IoT 技術と連携させる装置です。スマホ等で読み取ることで、製品トラッキングやメンテナンス履歴の確認、偽造防止、クラウド管理などが可能になります。製造からアフターサービスまで、製品ライフサイクルの利便性を向上させます。

⑨ 15:40～15:50 株式会社キャプテンインダストリーズ 仁科 泰典 氏

工作機械向け三次元計測ソフトウエア「NC ゲージ」

工作機械や自動化ラインにおける寸法検査・位置決め精度確認に最適で、製造現場の品質管理を強力にサポートします。

- ・主な特徴 操作性抜群。簡単操作で現場効率を向上。
- ・導入メリット 加工精度の維持と品質保証、検査工程の効率化、生産ラインの信頼性向上

3 見 学 15:50～16:20 AI・IoT推進ラボ サテライト沼津

4 閉 会